



令和5年度

WWL (ワールド ワイド ラーニング) コンソーシアム構築支援事業  
Snow Crystal Project in HOKKAIDO

カリキュラム開発拠点校 北海学園札幌高等学校  
ニュースレポート 第5号 2023(令和5)年7月24日(月)

北海道白老東高等学校PRESENTS  
WWLコンソーシアム構築支援事業 北海道教育委員会CLASSプロジェクト 連携企画  
～歴史とSDGsをつなぐ～ ～地域の観光資源を歩いて～ 実施

7月21日(金) 事業連携校の北海道白老東高等学校の企画による総合探究プログラムに事業拠点校の2年生17名が参加しました。午前中は白老町にある国立アイヌ民族博物館ウポポイ(民族共生象徴空間)において両校混成による8グループが共同学習に取り組みました。アイヌ民族の伝統舞踊を見学し、展示物やチセを見学し、意見や感想を伝えあいました。



昼食は白老町コミュニティーセンターに移動し、施設内のかふえピラサレにおいて、アイヌ料理のオハウ(具だくさんの汁もの。もちろん鮭も入っています)を美味しくいただきました。



午後は、白老東高等学校生はアイヌの刺繍を体験し、北海学園札幌高等学校生は、白老東高等学校生のガイドにより、仙台藩元陣屋資料館を見学し、資料館周辺の奇跡のアカマツ、陣屋跡、塩釜神社を見学しました。

高校生ガイドによる資料の説明に、事業拠点校の生徒も真剣に聞き入っている姿が印象的でした。

WWLを通じて、公私協働による探究活動が極めて意義あるものと実感することができ、次回への期待も大きく膨らんだ機会でした。そして、同時に、こうした体験が、生徒に将来を考えさせたり、身近な進路を考えさせたりするのに、大きな示唆を与えてくれるのは間違いありません。



あらためて、北海道白老東高等学校の先生、生徒の皆様にあらためて厚くお礼を申し上げます。

